

コロナ相談2161件 1カ月で7倍増

県商工会連合会

県商工会連合会は6日、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い県内の商工会などに設けている相談窓口への相談件数が3月27日時点で2161件だったことを明らかにした。2月末時点は310件で、約1カ月間で7倍

近く増えた。

同連合会は2月5日、県内49商工会と連合会に相談窓口を設置。県の制度融資が始まったのを受けて、3月9日には電話での相談窓口も開設した。

制度融資開始以降、

相談が急増。資金繰りについての相談が大半を占めているという。

今後は雇用調整助成金といった雇用関係の相談も増えてくるとみされており、同連合会は6日から5月29日まで、中小企業診断士や社会保険労務士と連携した個別相談会を各地の商工会館で開く。同連合会 ☎096(372)2500。

(田上一平)